

住みよい大館市建設を話し合う 市民と語る会を開催中

市では、できるだけ多くの市民から市政に対する意見や要望を聞き、また、市の事情を理解していただくための「市民と語る会」を開催中です。

同会は、市内10地区19会場で行われますが、先月は6日の十二所地区を皮切りに、二井田、真中、下川沿、土川沿、長木、それに花岡地区とすでに7地区10会場で開催済、9月には矢立、釈迦内、大館地区で行われることになっています。

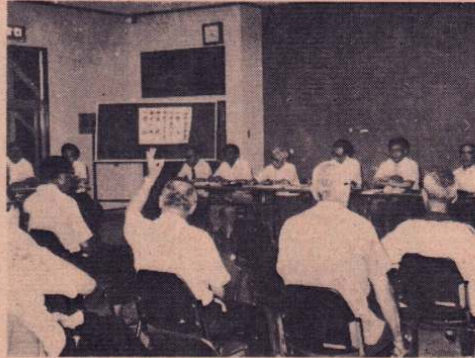
8月中に終了した7地区では、1会場平均30人ほどの市民が参加し、活発に意見、要望が出されました。

要望事項は、市道の舗装、側溝の整備

街灯やカードレールの取付けなど、そのほとんどが生活環境の整備に関するもので、そのほかは上水道の設置、教育施設や防火体制の充実、それに農業の振興対策等となっています。

これらの要望に対しては、席上島山市長はじめ各担当課長から回答をしておりますが、今後、課長会議等を開いて市民の皆さんから出された要望事項を再度検討し、皆さんの要望に答えるため、積極的に取り組んでいくことにしています。

引続き今月も左の日程で市民と語る会を開催しますので、市民みんなの力による



8月21日教育会館での市民と語る会

る住みよい大館市建設のため、多数ご出席のうえご意見、ご要望をどしどしお出しください。

<市民と語る会の日程>

地区	実施日	会場	時間
矢立	3日(月)	矢立公民館	午後6時から
	4日(火)	陣場公民館	午後6時から
釈迦内	5日(水)	釈迦内公民館	午後6時から
	6日(木)	商工会館	午後6時から
大館	12日(水)	中央公民館	午後6時から
	13日(木)	労働会館	午後6時から
	14日(金)	南ヶ丘会館	午後6時から
	17日(月)	神明社長床	午後6時から
	18日(火)	弁天町会館	午後6時から

選挙人名簿の確認を!

選挙権があっても選挙人名簿に登録されていないと投票できません。今秋は衆議院議員総選挙が予想されており、登録もれのないよう縦覧期間内に確かめておきましょう。

期間・9月11日～9月15日

時間・午前8時30分～午後5時

場所・選挙管理委員会事務局

※ただし、祝日は市役所当直室で行ないます。なお、選挙人名簿の閲覧は、選挙の期日の告示の日から選挙の期日後5日にある日までの間および休日を除き毎日行なっています。

今月は

保険税2期の
納期です

老人いこいの家建設に着手 11月下旬の完成予定

市では、獅子ヶ森地区に「老人いこいの家」を建設することにし、先月28日に起工式を行い、現在工事が進められています。

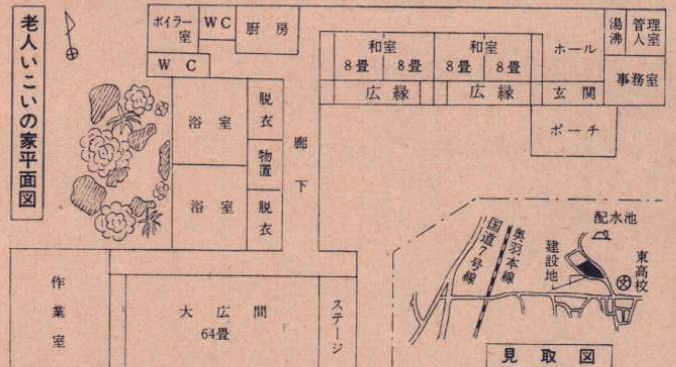
同施設は、老人のためのいこいと研修の場であり、心身の健康の増進、さらには安らぎと教養の向上を目的に設置されるもので、総面積が626平方メートルの木造モルタル(一部鉄骨)平家建となっています。内部にはゆとり安らげる広縁付きの8畳和室が4室、64畳敷の研修といこいの大広間や趣味をしながら技術を身につける作業室、さらには庭園が望める明るく広い浴室などが適切に配置されたすばらしい施設となっています。

総工費は約6,500万円で、建物工事は大館大成工務店(近藤専悦代表取締役)電気設備工事は秋北電設協業組合(佐々木幸次理事長)、それに給排水設備工事

は大館桂工業kk(中田直敏取締役社長)がそれぞれ担当します。

完成予定は今年11月下旬とされ、完

成後は生涯教育の推進や老人相互の親睦など幅広い活動が出来るものと大きな期待が寄せられています。



あらたな産業への模索

先月は観光に関する諸会合がずいぶんありました。そして決って問題になることは「大館市には観光産業は何もない」という点です。

確かにそうかも知れません。「十和田、八幡平の玄関口」でありながら、お客さんは素通りするだけですから仕方ありません。

そこで仮称「大館観光三十景コンクール」でもやって知られていない、目立たない観光資源を発見し、開発しルート化し、コース化したらどうだろうという提案がありますので、これを政策化してみたいと思います。

「市民と語る会」へのお願い

十二所、大滝、二井田、真中での市民と語る会をやらせていただきました。

この語る会は、市に対するご要望、苦情等を聞かせていただくことでもありますが、それよりも私としてお願いしたいことは、現在は勿論、将来の大館市発展に向けての建設的なお話しをお聞かせしていただきたいと願っています。ご要望やご意見の中からもそのようなお考え、受けとめ方をしておりますが、どうぞこれからの会場の市民の方々にお願いいたします。

いづれにしても、この機会に普段腹にもっていることを全部あけていただきたいと思います。

「勉強せ」に答える環境を

いよいよ二学期も始まりしました。進学する子供さんは勿論、家族にとっても大変な時です。精一杯のご奮闘を期待いたします。

それにつけても、どこのお母さんも「勉強せ」と子供になかなか強制します。私はその前に勉強しなければならぬ家庭環境づくりこそ先決だと思います。親がすすんで



No. 3

読書する。その環境には読書する子供が育つでしょう。図書館の増設案もその環境づくりの一つでしょう。読書の秋を迎えるに当たって、そう感じたいものです。

いわゆる処分問題にご理解とご協力を

市と職員組合との間に長年にわたって相互不信が蓄積してまいりました。それが窓口処分問題にまで発展してまいりました。職場で、しかも市民にサービスする職場で

こんな争いをすることは正常ではありません。どんな権力者でも一方的に物事を押し付ける社会ではありませんし、そのために労働組合も合法化しているのです。

何よりも、市民のためにならないムダな争いをなくしたいという立場から県の地方労働委員会の和解勧告を受け入れて問題はすべて解決しました。

今まで争いに費していた経費も、時間も、能力もこれからは市民サービスにすべて向けられることになりました。大変長い間御迷惑、ご心配をおかけ致しました。どうか市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

夏まつりのご協力に感謝します

いつものことながら、今年もまた夏まつりの開催に当り、婦人会はじめ各団体、城南小学校はじめ学校関係者協賛町内会など並々ならぬご協力、ご協賛をいただきまして、好天にも恵まれたことも相まって成功裡に、無事に終了させていただきました。

これで満足することなく、厳しく反省をしながら、あらたな前進、発展を求めて努力を重ねてまいりたいと存じますので、今後ともよろしくご協力をお願いします。

9月とは云っても、残暑のまだきびしい折、夏疲れも残ると思います。くれぐれも健康にご用心いたしませう。

(はたけやま)